2017年卒 採用活動の感触等に関する 緊急企業調査

2016年4月 株式会社ディスコ キャリタスリサーチ





目次

調査概要		
1	2017年卒採用見込み	P4
2	現時点での採用活動の感触	P5
3	現時点での学生の反応(前年との比較)	P6
4	母集団形成状況(想定との比較)	P10
5	選考(面接)開始時期	P11
6	選考(面接)終了予定時期	P13
7	追加母集団形成の予定	P15
8	追加母集団形成の施策	P16
9	採用活動への危機感	P18
10	学業への配慮	P19
11	インターンシップ実施状況	P21
12	採用母集団形成への効果	P22
【参考】 現時点での採用活動の感触 〈インターンシップ実施有無別〉		P23
[VOICE]		



調査概要

<調査趣旨>

選考時期の前倒しで採用広報期間が短縮される一方で、売り手市場が続く2017年新卒採用。 企業がどのように採用活動を展開していくのか注目が集まっています。

そこで、株式会社ディスコでは、採用広報開始から1カ月経過時点の、採用活動の現状や感触を緊急調査しました。

<調査概要>

■調査対象 : 全国の主要企業 14,314社

■調査時期 : 2016年3月25日~30日

■調査方法 : インターネット調査法

■回答社数 : 2017年度の新卒採用を予定している企業 504社

≪従業員数≫

300人未満	300~999人	1000人以上
180社	172社	152社

≪業界≫

メーカー	商社∙流通	金融	サービス、その他
160社	114社	30社	121社

≪株式≫

上場	非上場
109社	395社

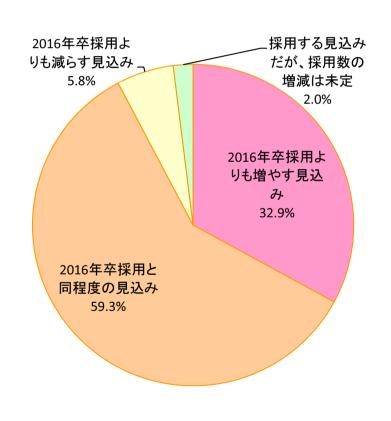
≪ビジネスモデル≫

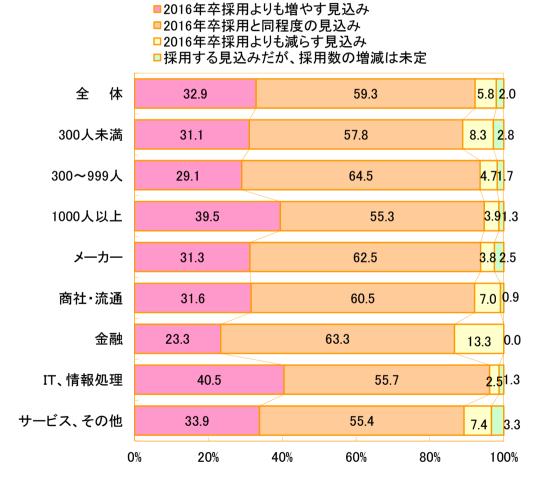
B to B	B to C
347社	157社



2017年卒採用見込み

- 2016年卒採用よりも「増やす」32.9%、「減らす」2.0%で、増加傾向が鮮明。
- 「増やす」が多いのは、規模別では「1000人以上」(39.5%)、業界別では「IT、情報処理」(40.5%)。



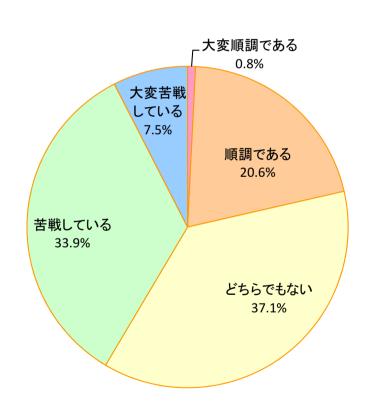


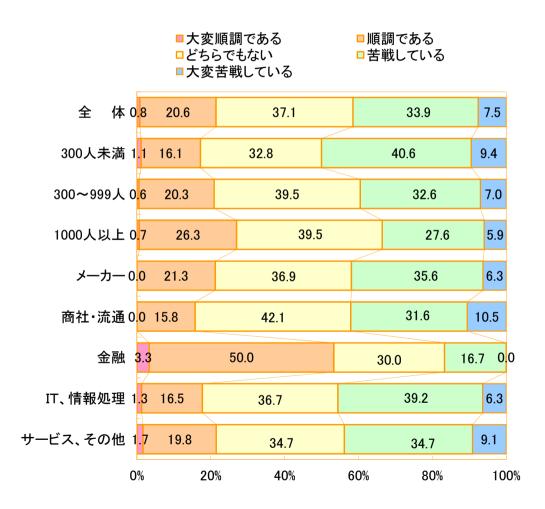
Q「2017年3月卒業予定者」の採用見込みをご回答ください。



現時点での採用活動の感触

- 現時点での採用活動の感触は「苦戦」(41.4%)が、「順調」(21.4%)を大幅に上回る。
- 規模が小さいほど苦戦しており、「300人未満」で半数が「苦戦」。「金融」は過半数が「順調」(53.3%)。



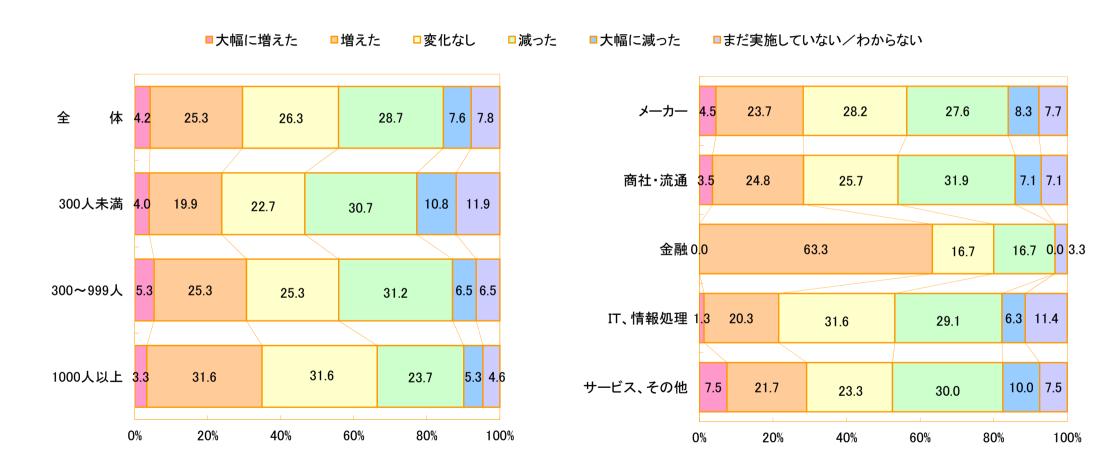


Q現時点で、貴社の採用活動の感触はいかがですか。



現時点での学生の反応(前年との比較) <エントリー数>

- 前年よりエントリー数が「減った」(36.3%)は、「増えた」(29.5%)を6.8ポイント上回り、減少の傾向が表れている。
- 但し、「1000人以上」、「金融」では「増えた」が「減った」を上回る。

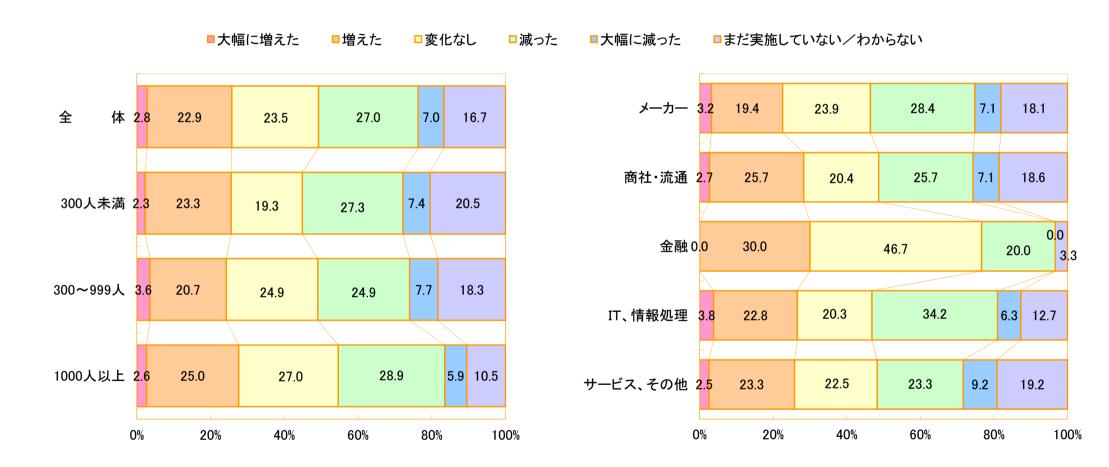


Q 現時点で、前年同時期と比較して学生の反応に変化はありますか。それぞれあてはまるものをお選びください。 ※「大幅に増えた/減った」は、概ね3割以上の増減を目安にお選びください。



現時点での学生の反応(前年との比較)く自社セミナー予約者数>

- 自社セミナー予約数は、前年より「減った」(34.0%)が、「増えた」(25.7%)を10ポイント近く上回る。
- 「減った」が最も多いのは「IT、情報処理」(40.5%)。

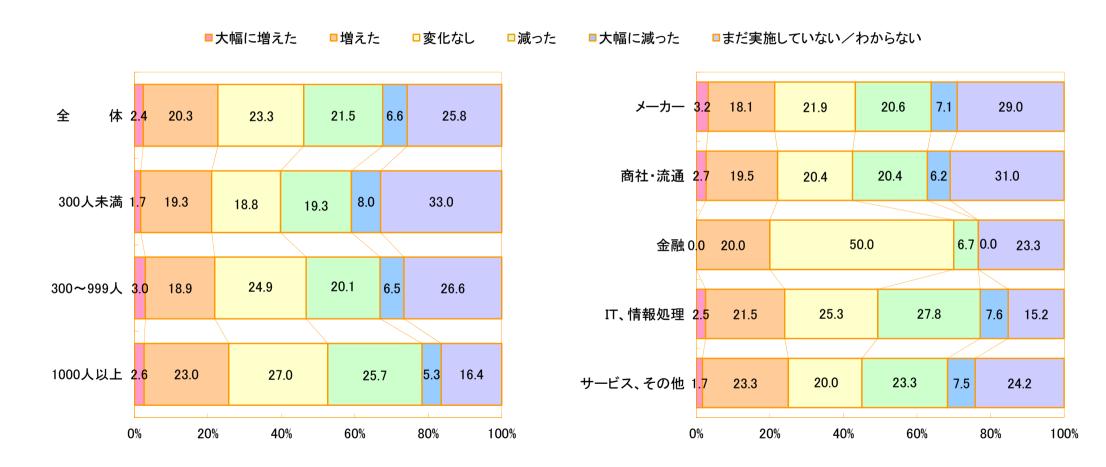


Q 現時点で、前年同時期と比較して学生の反応に変化はありますか。それぞれあてはまるものをお選びください。 ※「大幅に増えた/減った」は、概ね3割以上の増減を目安にお選びください。



現時点での学生の反応(前年との比較)く自社セミナー参加者数>

- 自社セミナー参加者数は、「減った」(28.1%)が、「増えた」(22.7%)を5.4ポイント上回る。
- 「減った」が多いのは、「1000人以上」(31.0%)、「IT、情報処理」(35.4%)。

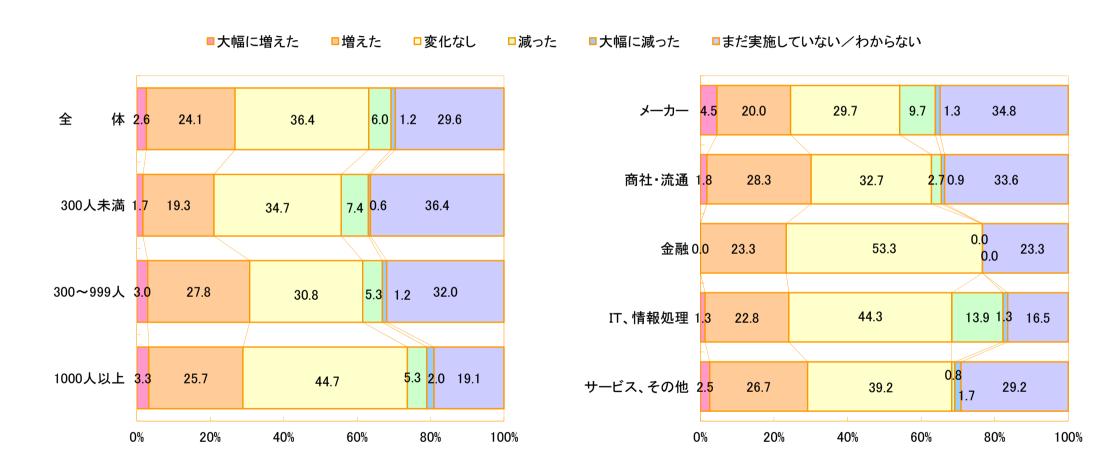


Q 現時点で、前年同時期と比較して学生の反応に変化はありますか。それぞれあてはまるものをお選びください。 ※「大幅に増えた/減った」は、概ね3割以上の増減を目安にお選びください。



現時点での学生の反応(前年との比較)く自社セミナー参加率>

- 自社セミナーの参加率について、「増えた」(26.7%)が「減った」(7.2%)を大幅に上回る。
- 「増えた」が多いのは、「300~999人」(30.8%)、「商社・流通」(30.1%)。

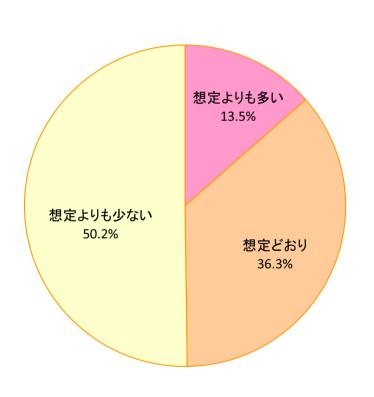


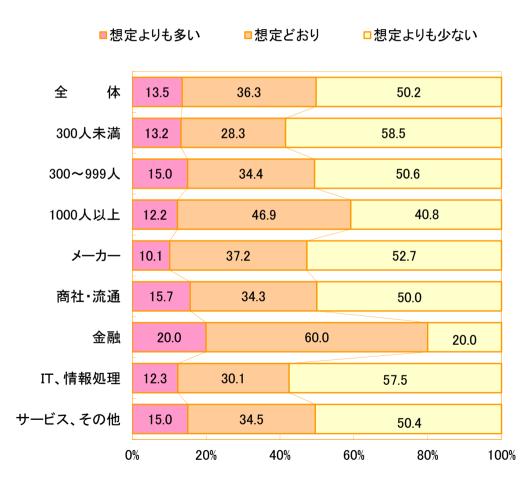
Q 現時点で、前年同時期と比較して学生の反応に変化はありますか。それぞれあてはまるものをお選びください。 ※「大幅に増えた/減った」は、概ね3割以上の増減を目安にお選びください。



母集団形成状況(想定との比較)

- 現状の母集団形成状況を想定と比較すると、「想定よりも少ない」が半数。「想定よりも多い」は1割台に留まる。
- 「想定よりも多い」は「300~999人」で最多(15.0%)、「想定よりも少ない」は「300人未満」で最多(58.5%)



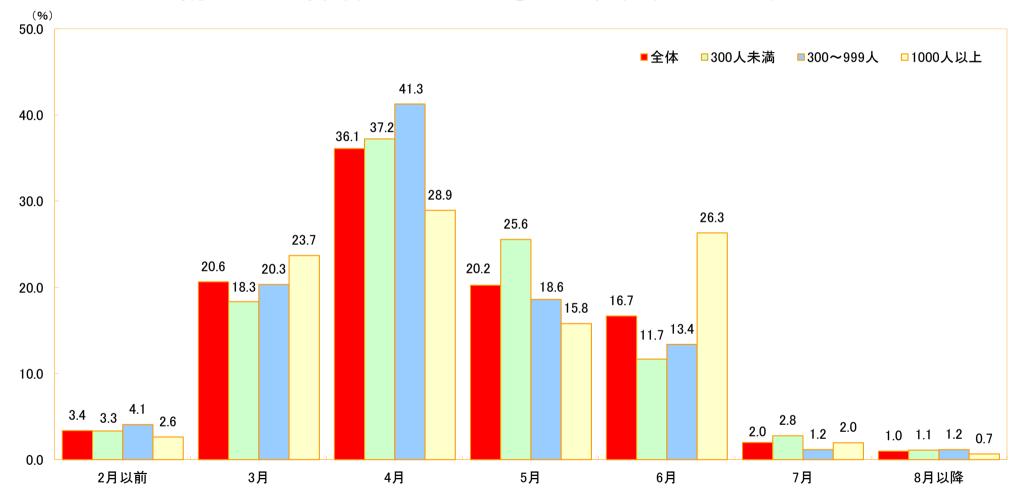


Q 現時点での母集団は、想定していた数より多いですか、少ないですか。あてはまるものをお選びください。



選考(面接)開始時期<全体・規模別>

- 画接の開始時期は、4月(36.1%)が最多。6月以降の面接開始は合計2割未満(19.7%)に留まる。
- いずれの規模でも4月が最多。但し、「1000人以上」では6月開始も多い(26.3%)。

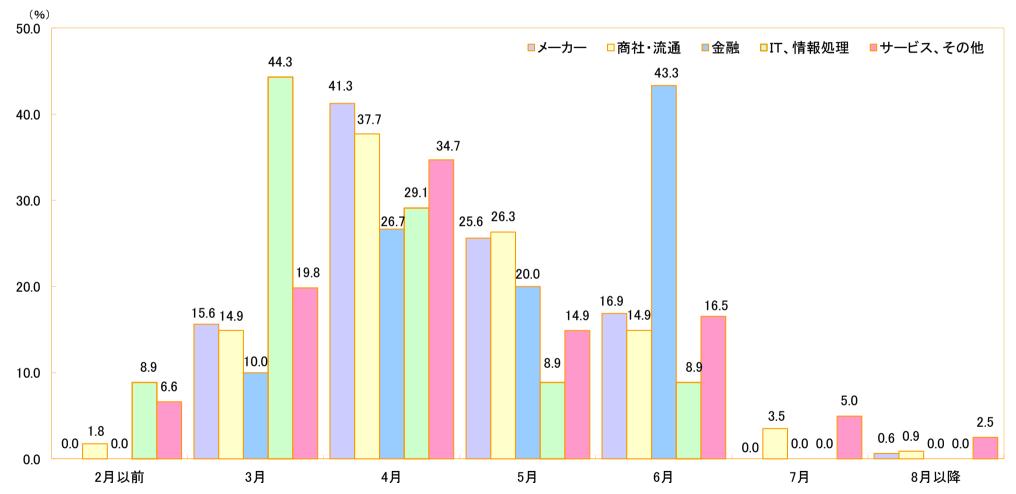


Q 選考(面接試験)の開始時期をお選びください。予定も含めてご回答ください。



選考(面接)開始時期<業界別>

- 「IT、情報処理」は3月開始に集中(44.3%)。「金融」は6月開始に集中(43.3%)。
- 「メーカー」「商社・流通」「サービス、その他」では4月開始が最多。

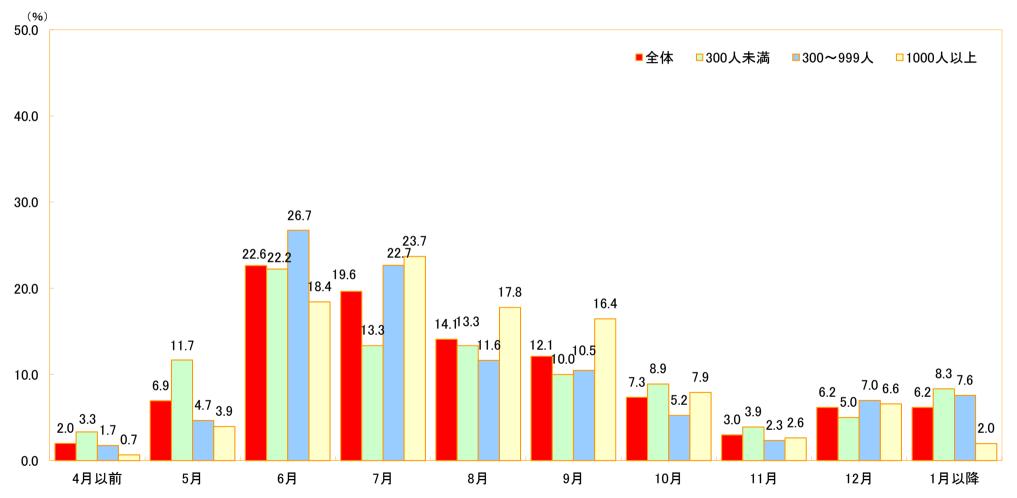


Q 選考(面接試験)の開始時期をお選びください。予定も含めてご回答ください。



選考(面接)終了予定時期<全体・規模別>

- 面接終了予定時期は、6月(22.6%)が最多だが、10月以降に終了予定の企業も合計22.7%。
- 「300人未満」「300~999人」では6月終了が最多。「1000人以上」で7月終了予定が最多(23.7%)。

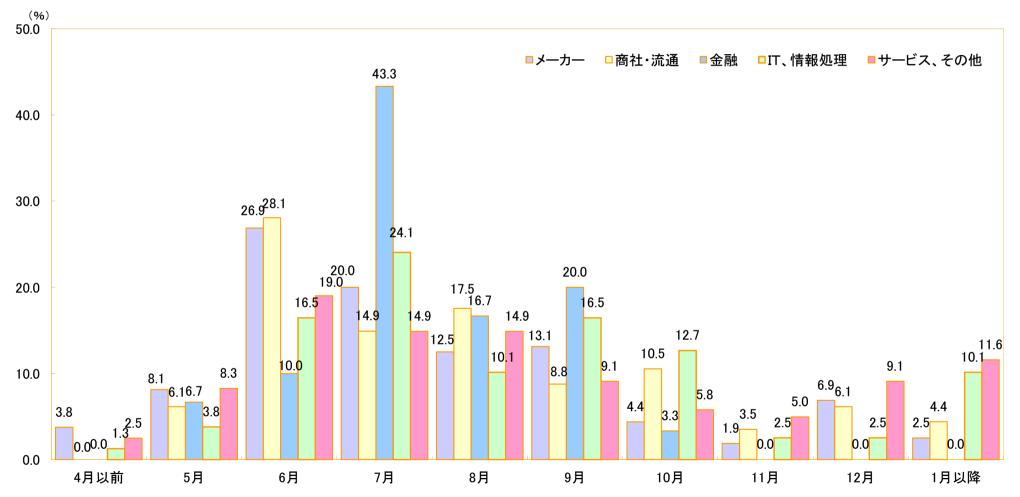


Q 選考(面接試験)の終了予定時期をお選びください。未定の場合は、終了希望時期をお選びください。



選考(面接)終了予定時期〈業界別〉

- 「メーカー」「商社・流通」は6月終了予定が最多。「金融」は7月に集中。
- 「IT、情報処理」「サービス、その他」は全体的に分散傾向。

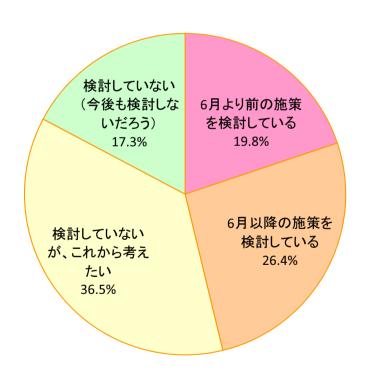


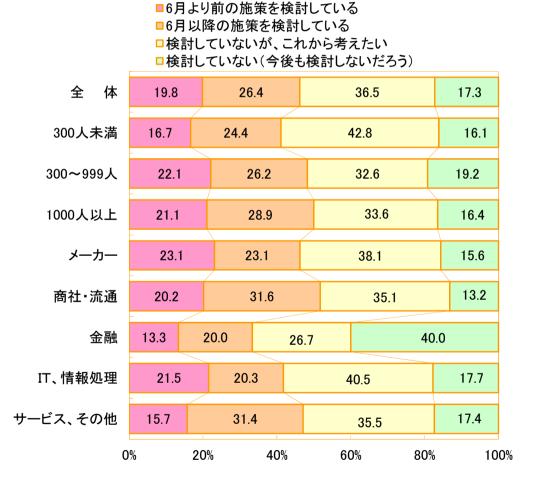
Q 選考(面接試験)の終了予定時期をお選びください。未定の場合は、終了希望時期をお選びください。



追加母集団形成の予定

- 約半数(46.2%)が早くも追加母集団形成施策を検討中。「6月より前の施策」が19.8%、「6月以降」が26.4%。
- 「商社・流通」は過半数が追加施策検討(51.8%)。



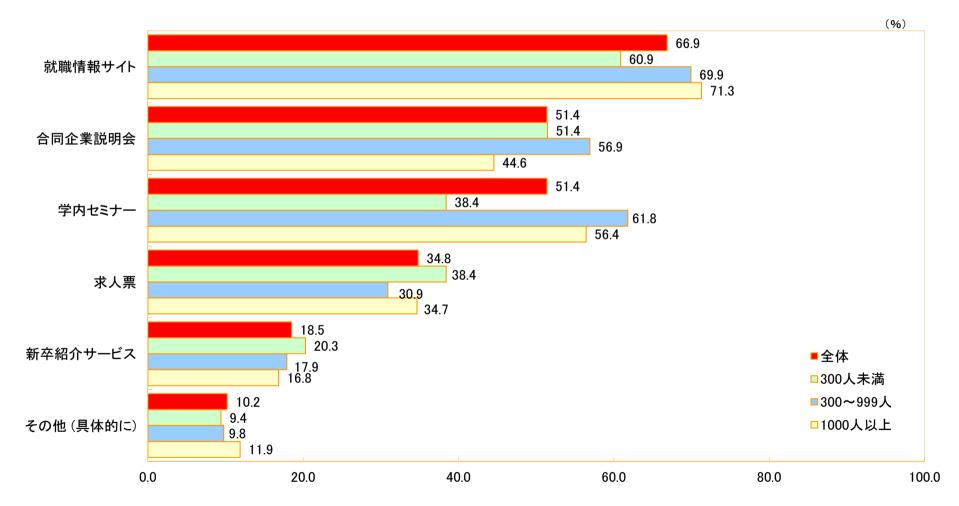


Q 貴社では追加の母集団形成を検討していますか。(1つだけ)



追加母集団形成の施策<全体・規模別>

- 追加母集団形成の施策は、「就職情報サイト」(66.9%)が最多。「合同企業説明会」「学内セミナー」が続く。
- 「合同企業説明会」「学内セミナー」は特に「300~999人」の企業で多い。

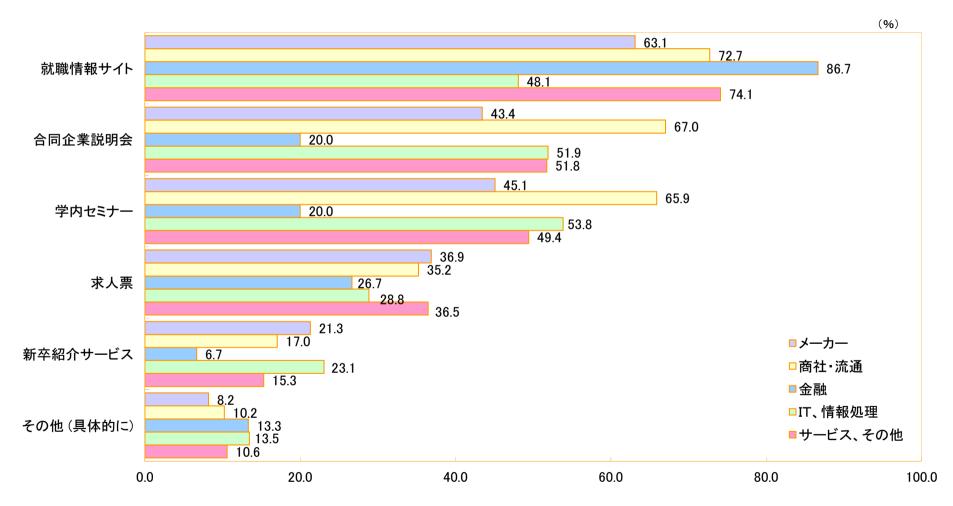


Q 追加施策を検討していると回答した方にお伺いします。追加母集団を形成するために利用する施策をすべてお選びください。予定も含めてご回答ください。



追加母集団形成の施策<業界別>

- 業界別で見ると、「就職情報サイト」は「金融」が突出して多い(86.7%)。
- 「合同企業説明会」「学内セミナー」は「商社・流通」で最多でいずれも6割を超える。

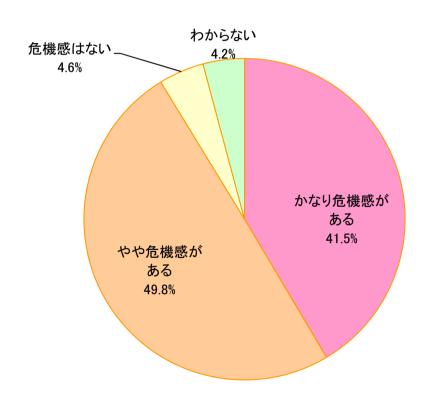


Q 追加施策を検討していると回答した方にお伺いします。追加母集団を形成するために利用する施策をすべてお選びください。予定も含めてご回答ください。

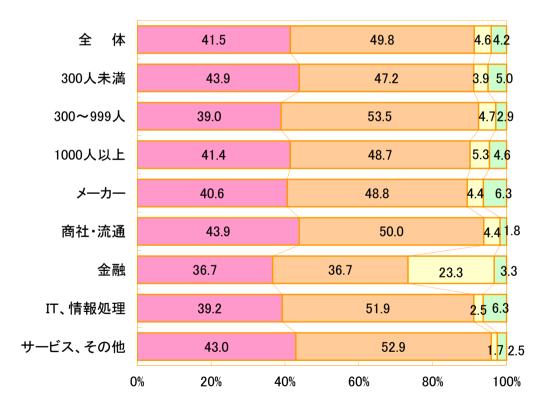


自社採用活動への危機感

- 現状を踏まえ、自社の採用活動に危機感を持つ企業が9割を超える(91.3%)。
- 「金融」では7割台だが(73.4%)、他はいずれも9割前後と高い。



■かなり危機感がある ■やや危機感がある □危機感はない □わからない

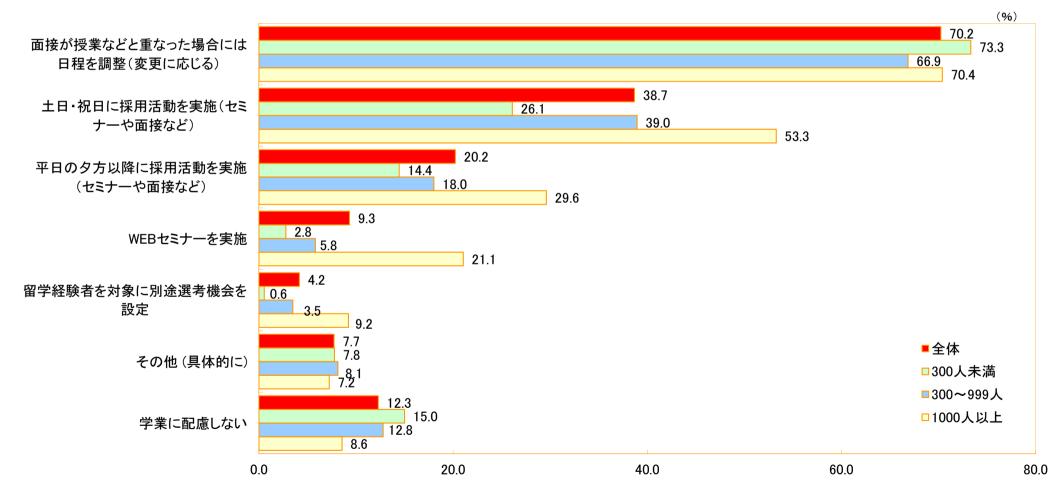


Q 今年の戦線を踏まえ、自社の採用活動に危機感はありますか。(1つだけ)



学業への配慮く全体・規模別>

- 就職活動と学業の両立のために行う配慮は、「日程を調整」が7割(70.2%)。
- 「1000人以上」では「土日・祝日に実施」(53.3%)、「夕方に実施」(29.6%)など多くの配慮を行う傾向。

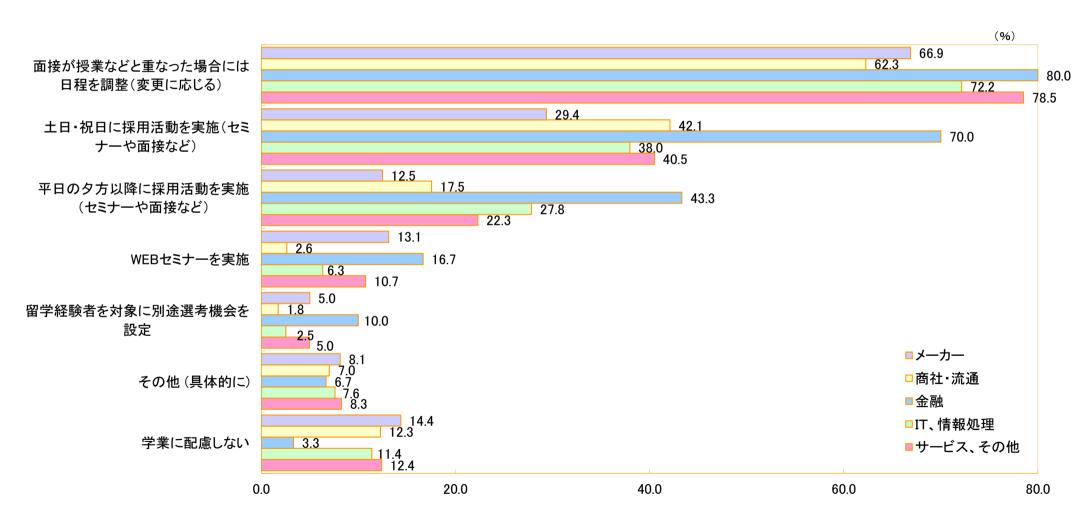


Q 貴社では、学業への配慮をどのようなかたちで行いますか。あてはまるものをすべてお選びください。(予定も含めてご回答ください)



学業への配慮く業界別>

- 業界別では、「金融」が他業界と比較して、多くの配慮を行う傾向が顕著。

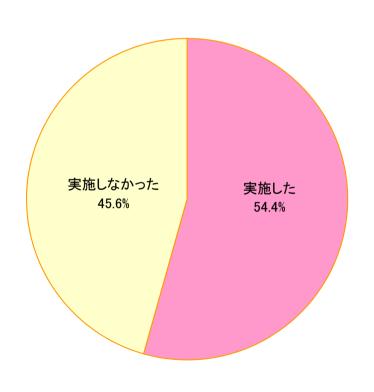


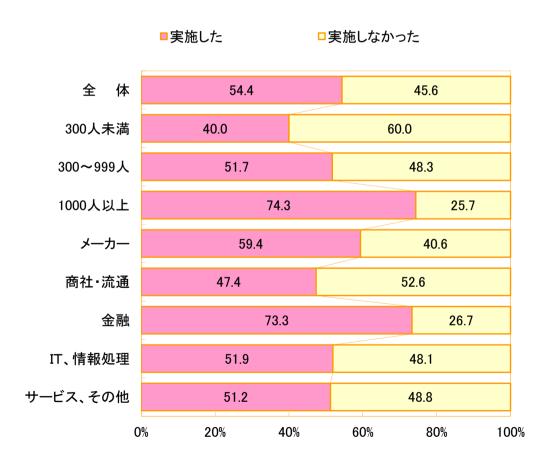
Q 貴社では、学業への配慮をどのようなかたちで行いますか。あてはまるものをすべてお選びください。(予定も含めてご回答ください)



インターンシップ実施状況(2015年4月~2016年3月)

- 過半数(54.4%)が、2015年4月~2016年3月にインターンシップを実施。
- 規模が大きくなるにつれ実施率は上昇。「1000人以上」では7割超(74.3%)。
- 業界別では「金融」の実施率が最も高い(73.3%)。



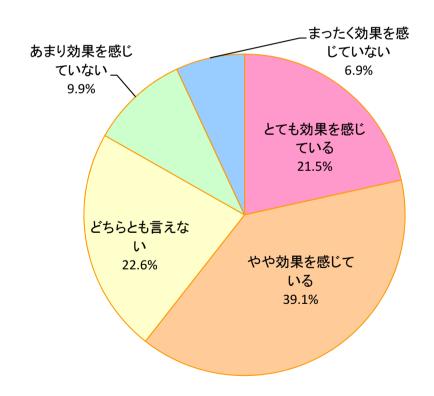


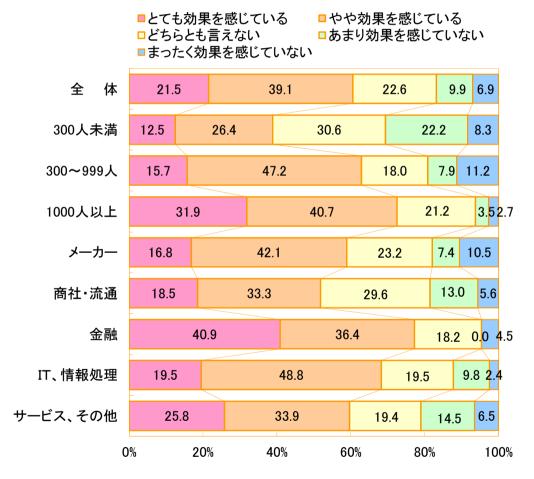
Q 貴社では今年度(2015年4月~2016年3月)インターンシップを実施しましたか。



採用母集団形成への効果

- インターンシップを実施したことで採用母集団形成への効果を感じている企業は、6割超(60.6%)。
- 効果を実感している企業が多いのは、「1000人以上」(72.6%)、「金融」(77.3%)。



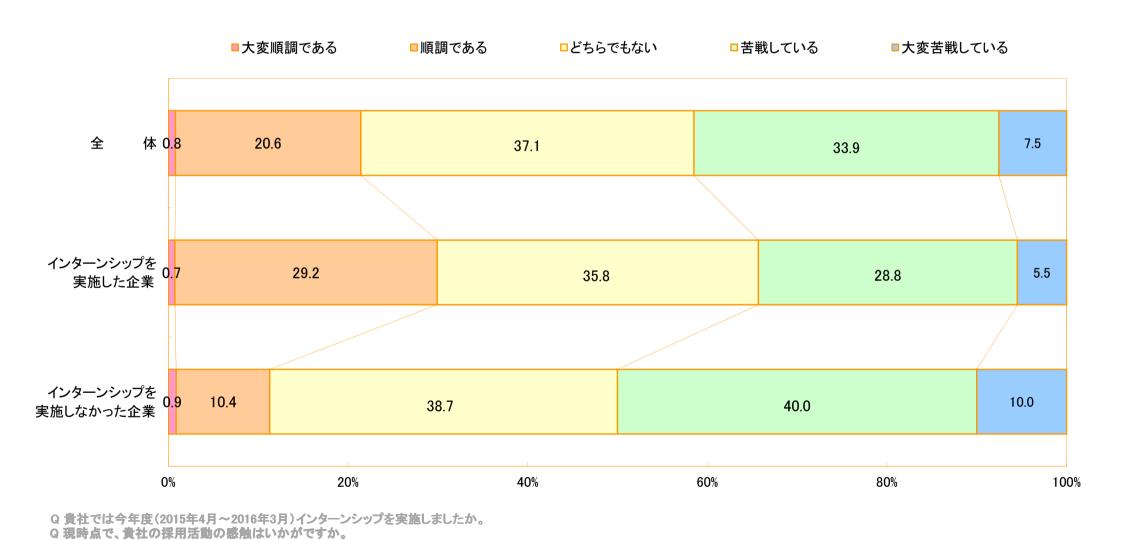


Q インターンシップを実施したことで「採用活動のための母集団形成」に効果を感じていますか。



【参考】現時点での採用活動の感触<インターンシップ実施有無別>

- 現時点での採用活動の感触を、インターンシップ実施有無別で比較すると、 「順調」との回答は、インターン実施企業で約3割。実施していない企業の約3倍にのぼる。



Copyright © 2016 DISCO Inc.



【VOICE】現時点で、貴社の採用活動の感触はいかがですか。

■「大変順調」「順調」と回答

- ・応募者が前年対比200%程度増加しており、応募者の質も向上している。 <非上場/IT、情報処理>
- ・早い時期のイベントにて優秀な学生との接触ができた。

<非上場/商社·流通>

・3月の説明会動員が前年同時期の2倍以上である。

<非上場/サービス、その他>

- ・当社はほぼ例年と同様の動き。学生の動向が若干早くは感じる。熱心な学生が多く見られる。 く非上場/商社・流通>
- ・早期から活動していたので、今のところ優秀層を取り込めている。

<非上場/サービス、その他>

■「どちらでもない」と回答

- ・母集団は前年に比べ集まっているが、この後どうなるのかが不透明である。 < 非上場/商社・流通>
- ・手応えはあるが、各企業の採用活動が前年より活発化してきているので、順調とも思いづらい <非上場/サービス、その他>
- ・説明会への動員数は悪くないが、今のところ面接に上がってくる学生の 質がそこまで高いわけでもなく、なかなか内定に繋がらない。

<非上場/IT、情報処理>

- ・まずは上場企業からだと思いますので、あまり焦ってはいません。

<非上場/サービス、その他>

■「大変苦戦」「苦戦」と回答

・学生の大手志向が顕著であり、苦戦しています。

<上場/メーカー>

・大手企業が地方の企業説明会まで参入している。

<非上場/サービス、その他>

・広報活動期間が短く、母集団獲得が困難。採用を行う職種のスケジュールがすべて重なり、社員の負担が非常に大きい。

<非上場/金融>

・関西、中部での会社説明会動員数が前年より減少している。

<非上場/サービス、その他>

- ・ターゲット層での母集団形成が進んでいない。 <上場/商社・流通>
- ・理系学生の確保が難しい。 く非上場/メーカー>
- ・母集団となるエントリー数が前年の半分になった。

<非上場/商社•流通>

- ・合同説明会での来訪学生の減少。エントリーから自社セミナーへの参加率が低い。 <非上場/商社、流通>
- ・説明会参加者が前年度の約1/3になった。 <非上場/メーカー>
- エントリー自体も減少しているが、説明会の予約がまったく入らない。

<上場/IT、情報処理>

・マンパワー不足で学生のフォローができず、内定辞退が多い。また、優秀な学生の応募が少ない。 <非上場/サービス、その他>

Q インターンシップを実施したことで「採用活動のための母集団形成」に効果を感じていますか。